

たちはな

第14号

2020年

患 | 者 | さ | ん | と | 病 | 院 | を | 結 | ぶ | 情 | 報 | 誌

ねばねばの元気



©表紙・挿し絵／
長久手絵手紙ボランティア「わたぼうし」

Contents

A・IMATが発足しました	1
専門医に聞く	2
診療科、部署 Topics	3
患者さん満足度アンケート調査	5
新人奮闘記	7
尿失禁・便失禁の予防とケア	8
インフォメーション	9

愛知医科大学病院

〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311 FAX:0561-63-3208
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/>

エー・アイマツト A・IMATが発足しました

Aichi Incident Medical Assistance Team



A・IMATとは

「Aichi Incident Medical Assistance Team」の略で、「エー・アイマツト」と読みます。

A・IMATの役割は、刃物・銃器等の凶器を使用した立てこもり事件等、傷病者が発生するおそれのある事件が発生した場合に予め現地指揮本部付近に待機し、傷病者が発生した場合に速やかに応急の治療を実施することにより救命率の向上、後遺症の軽減等を図ることです。

IMAT運用契機となった事件

2007年5月17日から18日にかけて、愛知県長久手市で発生し、愛知県警察の警察官1名が殉職され、他に負傷者3名を出した痛ましい事件「愛知長久手町立てこもり発砲事件」を発端として、1人でも多くの負傷者を救命するため、医療派遣チームの導入が検討され、今回のA・IMAT発足となりました。

愛知県警察との協定締結式

2019年7月9日（火）愛知県警察本部において、愛知県警察本部長をはじめとした幹部の方々と、当院からは藤原病院長、救急診療部長、病院事務部長などが出席し、A・IMATの協定締結式が執り行われました。（図1、2）

これにより、立てこもり事件発生時には、愛知県警察から依頼を受け、当院の医師1名、看護師1名、調整員（救急救命士、病院事務職員等）1名の計3名のチームが現場へ駆けつけることとなります。

記者発表の中で、病院長、救急診療部長から、現場での医療の提供は難しいことがありますが、病院としての責務の一つであり、1人でも多くの方を救いたいという意気込みが語られました。



図1 A・IMATの協定締結式の様子



図2 左:当院の藤原病院長
右:愛知県警察本部 加藤本部長

全国のIMAT締結状況

全国でのIMAT締結状況は、警視庁、大阪府警察、千葉県警察、神奈川県警察がすでに運用しており、愛知県は全国で5番目となります。

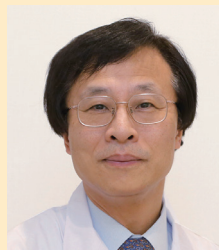
愛知県でIMATを発足したのは当院が初めてとなります。

愛知県警察との訓練の実施

事件発生時の緊急出動、現場対応に円滑に対応するため、年間に数回の訓練を行う予定としていて、締結後、初めての合同訓練が2019年10月23日に実施され、連携について確認しました。（図3）



図3 愛知県警察との合同訓練で負傷者を治療するA・IMAT



腎臓・リウマチ膠原病内科
総合腎臓病センター
部長

伊藤 恭彦

腎代替療法における腹膜透析療法

腎不全の治療法は？

腎不全の治療法には、腎移植と透析療法があります。後者は腎臓に代わって人工的に体の血液を浄化する働きを代行する方法で、国民の約430人に一人が受けています。

透析療法には、右記のように**血液透析**と**腹膜透析**の2つのタイプがあります。

右記のように在宅治療である**腹膜透析**を行っている患者さんは我が国では少ないのですが、このような国は世界でも特異な国といえます。普及しなかった理由は、実施できる施設、医師、スタッフが少なかったという点が大きい1つの理由です。

透析の種類	特徴等
血液透析	●日本で圧倒的に多い ●腕の血管に針を差し血液を体外へ取り出し、透析器に循環させて尿毒素を除去する治療法 ●週3回、1回4～5時間を要するのが標準的
腹膜透析	●日本ではまだ少ない ●在宅治療 ●おなかの中に透析液を注入し、血液中の毒素や余分な水分・塩分を、腹膜(※)を介して取り除く治療法 (※「腹膜」とは、お腹の肝臓・胃・大腸・小腸など内臓の表面を覆っている膜のこと)

腹膜透析とは？

腹膜透析はおなかの中に透析液を注入し、血液中の毒素や余分な水分・塩分を、腹膜を介して取り除く治療法です。腹膜透析は、“連続携帯式腹膜透析(CAPD)”と“自動腹膜灌流装置(APD)”の2つに分けることができ、ともに機器は簡単で、ほとんどの方が実施可能です。

APDは右記のように、循環器系の負担が少ないのが特徴で、血圧の変動はなく、保存期治療(透析導入前)と同じ状態といえます。しかしながら、食事の塩分管理をおろそかにすると体液過剰状態に容易に陥るので注意が必要です。腹膜透析に加えて、血液透析を併用する併用(ハイブリッド)療法も行われています。

腹膜透析の種類	特徴等
連続携帯式腹膜透析(CAPD) (図1)	●基本的に透析液の交換は毎日行い、1日3～4回程度 ●1回の交換時間は約20～30分
自動腹膜灌流装置(APD) (図2)	●夜間就寝中に自動的に透析液の交換が実施可能 ●PD(腹膜透析)は基本的に透析液がおなかの中に常時貯留、ほぼ1日かけた緩徐な透析で、循環器系への影響が少ない



図1
CAPD
注排液の状況



図2
APD
接続(就寝時)、
睡眠中、
切り離し(朝)

高齢者にとっての腹膜透析のメリットは？

高齢者にとっての腹膜透析のメリットは何かというと、身体的には、心臓への負担が少なく体に優しい透析という点です。また、尿量が保持され水分制限が少なく、少ない透析量で可能、カリウム制限が緩やかである点があげられます。独居のご高齢の方には、訪問看護ステーション、在宅医師との連携のもと患者さんへの支援を行っています。

PD first policy とは？

現在、血液透析患者さんの最長治療期間は50年です。1つの腎代替療法で完結すると、その1つの治療法の長所も短所もすべて享受することになり、血液透析、腹膜透析、移植の3つの良いところを使う包括的腎代替療法が勧められています。腹膜透析は、尿を長く持続できるのが特徴で、初めに行うのが良いということで“PD first policy (腎代替療法の中で腹膜透析を先に選択する)”と言われています。当院腎臓・リウマチ膠原病内科では、腹膜透析、血液透析、腎移植をうまく使い分けることができる施設です。必要な方は、ぜひご相談ください。

小児がんについて

小児科 堀 壽成

1 小児がん

小児がんは、単に「子どもに発生するがん」ではなく、成人のがんとは様々な点で異なった疾患です。最も違う点は構成する細胞の成り立ちで、いわゆる五大がん（胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、肝臓がん）を主体とする成人のがんの多くが分泌腺から発生する腺がんであるのに対して、小児がんは白血病などの血液系のがんが最も多く、その他は骨や筋肉から発生する肉腫や、未熟な細胞を起源とする胎児性腫瘍で占められます（図1）。疾患の内訳が成人と大きく異なるため、症状や治療法も違います。またその原因も、成人のよ

うに生活習慣に関連することは少なく、中には遺伝性のものもあります。さらに、教育等本人を取り巻く環境も小児ならではの特殊性があるため、治療中だけでなく治療が終わってからも長期にわたって特別な配慮が必要になります。

2 小児がんの種類と症状

小児がんは身体中の臓器から発生し、たくさんの種類があります（図2）。多くは乳児～幼児期に発生しますが、骨肉腫のように年長児から若年成人でみられるものもあります。その症状は表に示すように臓器ごとに様々ですが、特有の症状がないこともあり偶然健診でみつかることもあります。

3 小児がんの治療

化学療法（抗がん剤治療）、手術、放射線治療のいずれかか、それらの組み合わせで行われます。さらに骨髄移植などの造血幹細胞移植も加えることがあります。小児がんは成人のがんに比べて化学療

法や放射線治療の効果が高いことが知られており、近年の治療では、70～80%まで治るようになってきました。

4 日本小児がん研究グループ (JCCG)

日本の小児がんの発生数は年間約2500例で、成人のがんの250分の1にしか当たらないまれな疾患ですが、その一方で種類が多く専門家が少ないという問題があります。その解決のため、小児がん治療・研究を専門とするほぼ全ての病院が200以上参加したNPO法人の研究グループ、JCCGが2014年に設立され、最善の検査・治療法に基づいた臨床研究を行っています。この参加資格が無い病院では治療は受けられませんが、日本中どこへ行っても同じ治療が受けられます。もちろん当院もその参加施設であると同時に、小児がん連携病院として、全ての小児がんの診療を行っています。

図1. 疾患内訳

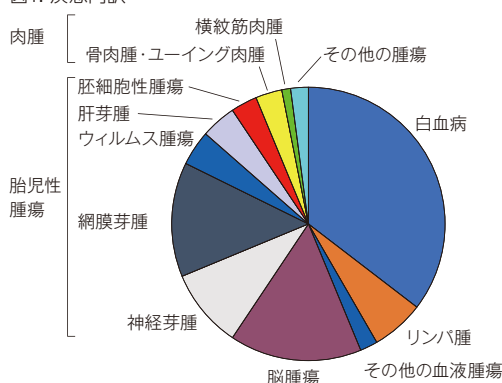
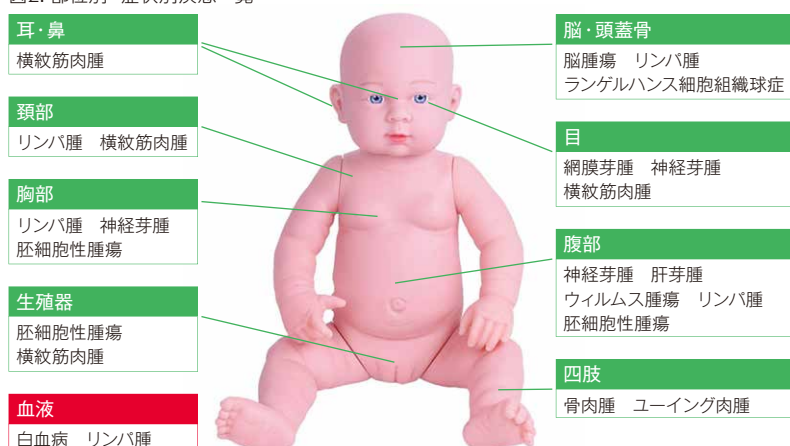


図2. 部位別・症状別疾患一覧



症状	疾患
頭蓋骨陥凹	ランゲルハンス細胞組織球症
頭痛/嘔吐	脳腫瘍
白色瞳孔	網膜芽腫
慢性耳漏	横紋筋肉腫
頸部腫瘍	リンパ腫
腹部腫瘍	神経芽腫 ウィルムス腫瘍 肝芽腫 リンパ腫 胚細胞性腫瘍
陰嚢腫瘍	胚細胞性腫瘍
性器出血	横紋筋肉腫 胚細胞性腫瘍
骨痛/四肢痛	白血病 神経芽腫 骨肉腫 ユーイング肉腫
性器出血	横紋筋肉腫 胚細胞性腫瘍
顔色不良/出血(鼻血・紫斑)	白血病 リンパ腫
微熱/倦怠感/体重減少	白血病 リンパ腫 他

オレンジクテカフェin愛知医大

医療福祉相談部 村居 巖 (技師長)

「オレンジクテカフェ」は若年性認知症の患者さんやそのご家族等が認知症についての理解を深め、関係者で交流することができる当院と長久手市との共同企画です。

認知症カフェは、オランダでアルツハイマーカフェとして始まり、様々な形で世界各国に広がっているものですが、この「オレンジクテカフェ」の名称は長久手市広報ナビゲーターに就任した「クテシガーナ(※1)」を厚生労働省の認知症施策である「オレンジプラン」のオレンジに着色したことから名付けられました。

当院は、2013年9月1日付で愛知県から認知症疾患医療センターの指定を受けました。2019年度から長久手市は、「認知症に理解のあるまちづくりモデル事業」を愛知県から委託され、特に

若年性認知症のある人のニーズ発見と、その生活及び就労サポートをするために、当院の認知症疾患医療センターが共同して事業のお手伝いをするようになりました。

当院の中で若年性認知症カフェを開催する意義は、まずは通院している認知症の患者さんが気軽に参加できることであり、他の患者さんにも認知症の理解を深めていただくための普及啓発活動にあります。

2019年度は、3回シリーズで行い、認知症の介護をされたご家族の体験談や認知症介護の専門家と認知症専門医の講演を聞いていただき、それを受けて皆さままでお話をしていただきました。お話の合間には、長久手市文化の家に縁のある演奏家の皆さんに「癒しの演奏会」と題して素敵な演奏を披露していただきました。



専門医による講演会の様子

認知症の方やご家族、その他多くの皆さまのご参加と長久手市社会福祉協議会、地域のケアマネジャーの皆さまのご協力を得て、意義あるカフェを開催することができました。今後は地域内での居場所作りやカフェの定期開催などに貢献できるよう努めてまいります。



※1 長久手市広報ナビゲーター
クテシガーナ



オレンジクテカフェ受付



演奏会の様子



体験談を語る様子

患者さん 満足度 アンケート調査

2019年12月16日(月)～12月18日(水)の3日間において、「患者さん満足度アンケート」を実施しました。アンケートの内容は、外来部門と入院部門の2種類を用意し、外来患者さんから1,135件、入院患者さんから418件の回答をいただきました。

多くの方々にご協力を賜り、また、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

今回のアンケート結果については、今後実施していくアンケートと比較しながら分析を行う予定です。皆様のご意見を参考にし、当院のサービス向上、業務改善に役立てていきます。

外来 患者編



患者案内端末NAVIT

外来受診の際に使用する患者案内端末NAVIT(図)については、回答者のほぼ全ての患者さん(98.6%)から、「とても便利」または「便利」との回答をいただきました。

NAVITとは診察状況や診察呼び出し、医療費計算状況等の情報を文字・音・振動でお知らせする携帯型の案内端末です。NAVITを患者さん一人一人に持っていていただくことにより、外来エリアを始め、立石プラザ(アメニティ棟)のフードコートなど、NAVIT受信圏内であれば待合室にしばらく待つことなく、どこでもお待ちいただくことが可能です。アンケートをご記入いただいた患者さんからは「時間的にも余裕ができ、イライラして待つこともなくな

った。」とのお声がありました。また一方で、「会計時、自動精算機にNAVITのバーコードを読み込ませる時に手間取る。」等の課題となるご意見もいただきました。今回いただいたご意見を元に、NAVITだけでなく関係する機器も含めてより便利な外来受診システムを構築できるよう努めていきます。

患者案内端末 (NAVIT [ナビット]) について

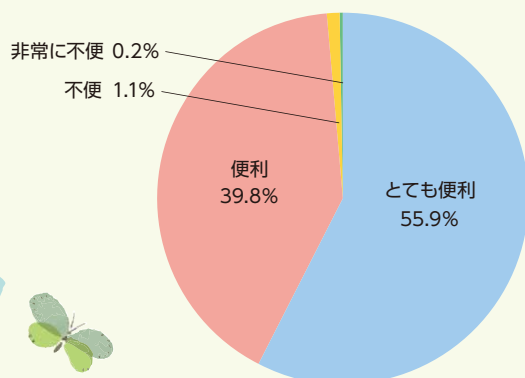


図 患者案内端末NAVIT



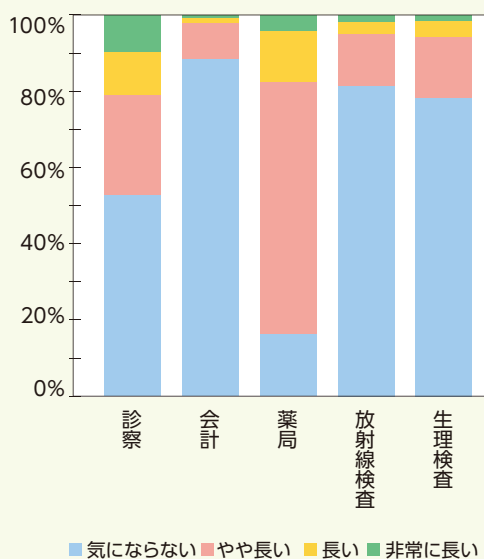
待ち時間の長さ

「診察」についてはNAVITによる待ち時間の有効活用、業務整理・運用の見直し等を行ってきましたが、受診までの時間について、「やや長い」、「長い」、「非常に長い」が47.3%と、改善が必要な評価をいただきました。

一方、「診察」以外の「会計」、「薬局」、「放射線検査」、「生理検査」、の待ち時間は、全体で81.1%の方が「気にならない」との評価をいただきました。

「診察」の待ち時間については、今回の評価を受けとめ、少しでも待ち時間を短縮していけるよう、病院全体で改善に取り組んでいきます。

待ち時間について



入院患者編



入退院支援センター

入退院支援センターは、予約入院の患者さんに円滑な入院支援を行う部署です。同センターでの説明についてお伺いしたところ、ほとんどの患者さん(95.5%)から、「分かりやすかった」との回答をいただきました。また、患者さんの91.5%が希望日に入院でき、個室や4人床等の病室タイプの選択についても、「最初から入室できた」、「途中から入室できた」との回答が93.4%を占め、概ね患者さんのご希望に沿うことができておりました。



療養環境

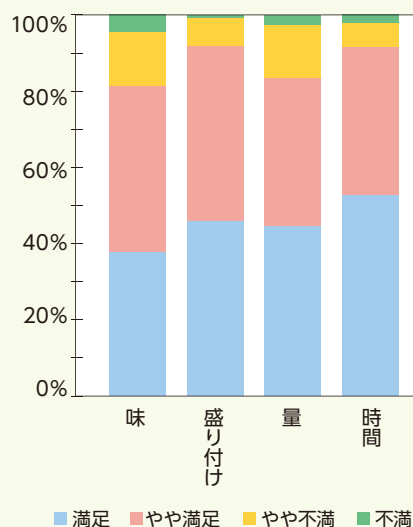
病室の環境、備品や調度品についても、91.3%の方に現状で満足いただいているとご回答をいただきました。一方、見舞客との談話スペース等において、病室の騒音は「十分な静けさでない」(14.8%)とのご意見もありました。騒音については、特定の病棟であるか等調査・分析を進めたいと考えています。



食事について

食事については、「盛り付け」や「提供時間」について高評価をいただき、「満足」・「ほぼ満足」が91.5%を占めました。「味」や「量」についても、82.2%の方に「満足」・「ほぼ満足」との回答をいただきました。

食事について



最後に、病院全体のサービスについてお伺いした項目も、「満足」、「ほぼ満足」が96.3%となりました。

今回の調査で、記述でいただいたご意見が347件あり、そのうち108件は当院に感謝のお言葉をいただきました。今後ご意見をいただきながら、「必要な方に必要な医療をご提供できる」よう努めてまいります。

／ よろしくお願ひします！！ ／

新|人|奮|闘|記



左：二上主事、右：阪井主事

病院を裏から支える！ 縁の下の力持ちを目指して

病院管理課 主事 阪井 亮介（2018年度入職）

病院管理課 主事 二上 武史（2019年度入職）

病院管理課の仕事

私たちは病院事務部の病院管理課に配属され、医療職員の人事、治験、広報、防災、病院実習など様々な仕事を行っています。

広報の仕事では、ホームページの更新作業や、新聞やテレビ等のマスコミからの取材に関する問い合わせへの対応をしています。特にホームページの更新作業では、各部署からの依頼に基づいて更新するだけでなく、自分なりに図の位置やレイアウトなど、見やすさを意識してホームページを作成するよう心がけています（二上主事）。

防災関係の仕事では、年に一度大学・病院全体で開催する防災訓練の準備や、近隣の市町村等で行われる災害時救急訓練などに参加しています。被災時における

負傷者のトリアージや、無線を使った情報共有などについて学び、2019年春には「愛知DMAT」（災害時医療派遣チーム）の資格を取得しました（阪井主事）。

苦労していること

病院管理課の仕事は多種多様で、医療職員の採用試験や救急に関する訓練など長時間を必要とする業務が多いため、スケジュール管理に苦労しています。また医師をはじめとした医療職の方と一緒に仕事をする機会が多いので、診療行為に関することや薬に関する法律など、専門的な知識が必要となる場合も多く、日々勉強が欠かせません。入職したばかりのころは、医療職の方からの問い合わせに対して、上手く対応ができず、先輩に助けを求めること

が何度もありましたが、先輩方のサポートもありながら様々な業務を経験していき、今では一人で対応できることも増えてきました。

やりがい

病院管理課で仕事をしていると、様々な部署、職種の方と関わることができます。大学で働く事務の方や、医師や看護師などの医療職員の方々と関わる中で、他部署の様子や業務内容を聞き、大学、病院両方の様子を知ることができます。日々わからないことの繰り返しで大変ですが、病院のことについて多くの知識を吸収できるので、とてもやりがいを感じています。

病院管理課は患者さんと接する機会はほとんどありません。ですが、私たちの仕事が医療に携わる病院スタッフの支えになり、患者さんのためになると考えています。まだまだ未熟者ですが、病院で働くみなさんから頼られる存在になれるよう、努力していきます。



ホームページ更新作業をする二上主事



DMAT(災害派遣医療チーム)で使用する医療機器について学ぶ阪井主事

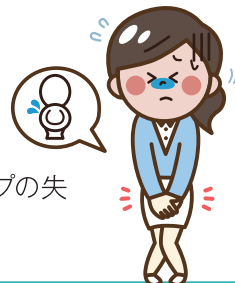
尿失禁・便失禁の予防とケア



尿失禁・便失禁で困ったら

皮膚・排泄ケア認定看護師 江上 直美

尿・便失禁は寝たきりの高齢者のみでなく、病気や手術、女性では出産、肥満を機に起こることがあります。原因や症状は様々ですが、失禁が起きるとオムツやパッドの使用が必要になり、衛生面やにおいなどの問題から外出がしづらくなるなど、心身ともにつらくなります。失禁が気になる場合、泌尿器科を受診し、ご自分がどのようなタイプの失禁なのかを知って、適切に対応すれば、症状が軽くなることがあります。



尿失禁にはいくつかの種類があります(表)。女性に多い腹圧性尿失禁は、骨盤底筋訓練が有効です(図)。切迫性尿失禁や溢流性尿失禁は泌尿器科を受診し、有効なお薬や対処法を相談しましょう。

便失禁は症状により重症度が分類されます。

軽度はガス失禁、おならが我慢できない状態。中等度は下痢のときに便が漏れる状態。重度は硬い便でも勝手に出てくる状態です。中等度までは予防対策が取れます。骨盤底筋を鍛えて、トイレまで我慢する訓練をしましょう。また**食生活を整える**(食物繊維を摂る、アルコールやカフェイン・油の多いおかずを避ける)と、便の性状を整える効果が期待できます。

尿失禁の種類と特徴・対処 (表)

失禁の種類	特 徴	対 処 法
腹圧性尿失禁	●咳やくしゃみ、運動など腹圧がかかると漏れる	●骨盤底筋訓練
切迫性尿失禁	●トイレが間に合わず漏れる ●トイレから戻ってもすぐに行きたくなる	●少しの時間、我慢してトイレに行く ●下腹部を温める ●電気刺激 ●内服薬
溢流性尿失禁	●尿がしっかり出ず、膀胱がいっぱいであふれて漏れる	●残尿が多い場合は導尿・内服薬
機能性尿失禁	●寝たきり・認知症などが原因で、トイレに行けない ●トイレがわからなくて漏れる	●トイレの近い部屋 ●ポータブルトイレ ●トイレ誘導 ●紙パンツの使用

骨盤底筋体操のすすめ

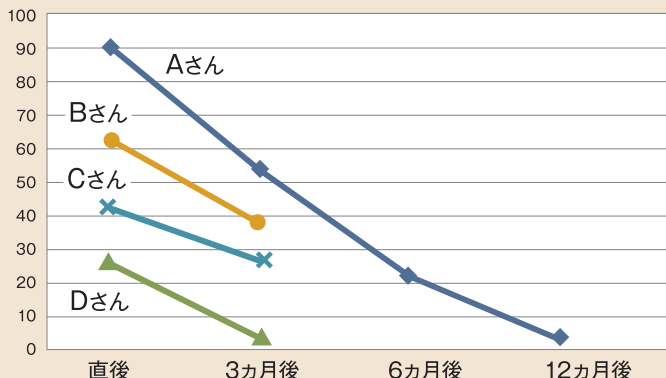
尿失禁

立って太ももにテニスボールを挟み、落とさないように力を集中して、おうちの中を1分間歩きます。

便失禁

立ってお尻の割れ目に人差し指を沿わせ、5秒間グーッと力を入れて指を締め付け、5秒間緩めます。それを10セット行います。

(%) 骨盤底筋体操教室参加者の尿失禁率(※)の変化 (図)



※尿失禁率とは、24時間の中でトイレで排尿した量と失禁した量を合わせた量のうち、失禁量の割合を示しています。

さわやか体操

尿失禁・便失禁の方への
骨盤底筋体操教室

■毎週火曜日14:30~15:00

■立石プラザ3F(祝日と年末年始休)

※無料、予約不要

(駐車場の無料処理は対応しておりません。)



ホスピス緩和ケア週間 院内イベント開催

「ホスピス緩和ケア週間」は、世界ホスピス緩和ケアデーである10月12日を最終日とした1週間で、全国の緩和ケアに取り組む医療施設が参加し、緩和ケアの普及啓発活動が行われます(図1)。当院の緩和ケアチームは、10月7日(月)～11日(金)に病院正面玄関を中心に緩和ケアの啓発活動を開催しました。外来・入院患者さん、お見舞いに来られたご家族・友人、医療者など、多くの方にご参加いただきました。



図1 ホスピス緩和ケア週間案内

「緩和ケア」について

「緩和ケア」とは、がんなどの重い病を抱える患者さんや、ご家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケアです。がん治療ができなくなった時の医療や終末期に受けるものではないことを広く知っていただくため、緩和ケアやがん治療に関する展示、ミニ講演会などを通じ啓発しました。

病院玄関でのポスター掲示

当院の「緩和ケアチーム」で活動している医療者(医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士)が実際にどのように関わっているか分かり易いポスターを作成し、病院正面玄関に掲示しました(図2)。

多くの方が立ち止まり関心を示してくださいました。「早くからの緩和ケアが大切」「痛みは我慢しなくて良いのですね」「身近な人ががんになったら助めます」「もっと前から知っていたら良かった」といった感想がきかれました。

参加型企画「もしバナゲーム」

「人生の最期にどう在りたいか。」誰もが大切だと分かっているけれど、なんとなく縁起でもないからという理由で避けられがちです。今、話題になっている「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」を「もしバナゲーム」という「痛みがない」、「いい人生だったと思える」、「家で最後を迎える」等が書かれたカードを使用し実際にゲームを体験していただきました。参加された方々はこのゲームを通じ、人生の最期について考えたり話し合いを行うきっかけになったようです(図3)。

緩和ケアセンターでは、緩和医療専門医、精神症状の専門医、認定看護師、薬剤師など多職種からなる緩和ケアチームを中心に、栄養やリハビリテーションといった各部門と連携し、質の高い緩和ケアを提供しています。当院に通院中、入院中の患者さんで緩和ケアを希望される方は、その旨スタッフにお伝え下さい。



図2 ポスター掲示の様子



図3 もしバナゲームの様子



2019年9月 リニューアルオープン! 「アイブラリー」から「愛すまいる」へ



2014年5月より多くの方にご利用いただいた健康情報室「アイブラリー」は、このたび「愛すまいる」としてリニューアルオープンしました。愛すまいるは、みなさまの健康と安心した暮らしを支えるために、「愛」と「笑顔」でお手伝いをしていきます。

「愛すまいる」って…?

愛知医科大学病院の「愛」、笑顔の「すまいる」から「愛すまいる」としました。また、「すまいる」には、「すまい」としてその人その人の暮らしを、「いる」は人々が集うことをイメージし、その人らしい暮らしをみんなで支えていこうという思いを込めています。

医療や健康に関する 専門的な情報提供

愛すまいるでは、インターネットを利用して専門的な医療情報の検索をすることができます。また、病気や食事、運動の方法など様々なパンフレットを豊富に準備しております。わかりにくい情報や相談などございましたら、看護師がサポートし、状況に応じて院内の各医療相談窓口と連携し、ご案内いたします。また、健康の維持や病気の予防に関するDVD上映、各種イベントを企画しています。

暮らしに関する 専門的な情報提供

ご自宅で使用される医療機器や住宅の改修など、その人らしい暮らしが

できるよう、一緒に考えサポートします。在宅生活にお困りのことがありましたら、ご相談ください。また、在宅療養に必要なベッド、車椅子、くつなどを展示し、実際にお試しできます。

ご自身が使われる 医療用品等の紹介

ご自身で行うケアやご家族の介護に必要な医療用品など、1個単位で販売しています。また、健康維持のための様々な用品の相談をお受けし、紹介しています。

愛すまいるは、患者さんやご家族をはじめ、地域住民の方ならどなたでもご利用いただけます。みなさま、ぜひ一度お立ち寄りください!



愛すまいるにご相談ください。
みなさまの暮らしを支えるため、愛と笑顔でお手伝いをさせていただきます。

健康や病気に関する
情報収集や相談がしたい

在宅生活や
療養に関する
情報収集や
相談がしたい

医療用品や
健康維持に関する
商品の相談や
購入がしたい



内観風景



インターネットで情報検索する様子



ご自由にお持ち帰りいただける多種多様なパンフレット

- ご利用時間 平日 9:00～17:00 土・日・祝日、年末年始は休館
- 場 所 20 健康情報室 愛すまいる (2階 カフェ・ド・クリエの横)

教育・研究・診療の基盤整備事業 募金 へのご協力をお願いいたします

少子高齢化の進展、医療制度の改革、医学・医療技術の飛躍的な進歩等の環境変化が急速に進み、本学の教育・研究・診療のハード・ソフトにわたる最新鋭化が絶えず求められています。その財政基盤の一層の強化・安定化を図るため、募金へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人 愛知医科大学
理事長 祖父江 元

募金要項

- 募金目的**……教育・研究・診療の基盤整備事業資金
- 募金目標額**……10億円
- 募金1口の金額**…個人:10,000円 法人・団体:50,000円
※できるだけ多数口のご協力をお願い申し上げます。
※多数口の場合は、分割による払込も可能です。
- 免税の取扱い**… 本学は、所得税の税額控除が適用される対象法人としての証明を受けております。
- 募金の期間**…… 2018年4月～

お問い合わせ先

愛知医科大学 資金・出納室
TEL 0561-63-1062 E-mail: sikin@aichi-med-u.ac.jp
※インターネット寄付できます

愛知医大 募金 検索



愛知医科大学病院の理念と基本方針

理 念

特定機能病院として、診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応えうる医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 人間性を尊重した患者中心の医療の提供
- 信頼関係を大切に安全で良質な医療の実践
- 豊かな人間性と優れた医療技術を持った医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への積極的な取り組み
- 地域医療連携の推進及び地域医療への貢献

TOPICS

愛知医科大学病院は 「医療被ばく低減施設認定」を取得しました

当院は、公益社団法人 日本診療放射線技師会が認定している「医療被ばく低減施設認定」を2019年8月1日付けで取得しました。

この認定は、患者さんの被ばく線量を把握し、装置の管理を行い、適切な医療被ばく低減に取り組んでいるかを書類審査と訪問審査で第三者機関が評価するものです。

当院では、これからも医療被ばく低減を推進し、患者さんに安全な医療を提供していきますので、安心して放射線診療を受けてください。



編集後記

夏の東京オリンピック開催に向け期待が膨らむなか、新型肺炎が世界中で問題になる令和2年の幕開けとなりました。医療もグローバル化が必須の時代となっております。愛知医科大学病院では世界水準の医療を、地域に根ざした診療体制で行ってまいります。本号では診療科や部署の紹介など、病院の情報を載せておりますので、是非ご一読頂けますと幸いです。

病院広報委員会広報誌部会長 森 直治

